MAS 気象庁提供のGPV(格 子点データ)アーカイブ

1. 識別情報

名称	気象庁提供のGPV(格子点データ)アーカイブ	
略称	GPV CONTRACTOR OF THE CONTRACT	
DOI	doi:10.20783/DIAS.161 [https://doi.org/10.20783/DIAS.161]	
メタデータID	GPV20230727063255-DIAS20221121113753-ja	

2. 問合せ先

2.1 データセットに関する問合せ先

名前	芳村圭	
組織名	東京大学	
電話番号	-81-4-7136-4383	
ファクシミリ番号	+81-4-7136-4375	
電子メールアドレス	keiyoshi08 at gmail dot com	

2.2 プロジェクトに関する問合せ先

2.2.1 データ統合・解析システム

名前	DIAS事務局		
組織名	国立研究開発法人海洋研究開発機構		
住所	日本, 236-0001, 神奈川県, 横浜市, 金沢区昭和町3173番25		
電子メールアドレス	dias-office@diasjp.net		

3. ドキュメント作成者

名前	守利悟朗
組織名	東京大学
電子メールアドレス	mouri at rainbow dot iis dot u-tokyo dot ac dot jp

4. データ作成者

名前	生駒栄司	
組織名	東京大学	
電子メールアドレス	eikoma at tkl dot iis dot u-tokyo dot ac dot jp	

5. ドキュメント作成年月日

2023-07-27

6. データ作成年月日

creation: 2010-10-10

7. データセット概要

7.1 序論

東京大学生産技術研究所・沖研究室でGSM-GPVデータをアーカイブに保管する権利を購入し、2002年7月からの喜連川研究室のデータ・サーバーに格納されています。

当該データは、研究用として使用することが認められています。ただし、以下の謝辞を引用して下さい。

GSM-GPVソースデータは、気象庁(JMA)により提供されました。 また、当該データにアクセスする為に、東京大学生産技術研究所・沖研究室及び喜連川研究室ののアーカイブシステムを使用しました。

データは、以下のURLよりアクセスが可能です。http://dias.tkl.iis.u-tokyo.ac.jp/gpv/

7.2 トピックカテゴリ(IS019139)

climatologyMeteorologyAtmosphere

7.3 時間情報

開始日	2002-07-01
終了日	継続中
時間分解能	Daily

7.4 地理的範囲

北限緯度	90
西限経度	-180
東限経度	180
南限緯度	-90

7.5 グリッド

次元の名称	次元の分割数	次元の解像度
row		0.5 (deg)
column		0.5 (deg)

7.6 地理情報を識別する名称

7.7 キーワード

7.7.1 データセットに関連するキーワード

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	ATMOSPHERIC PROCESSES > Global climate models	AGU

7.7.2 プロジェクトに関連するキーワード

7.7.2.1 データ統合・解析システム

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	DIAS & amp;gt; Data Integration and Analysis System	No_Dictionary

7.8 データセットに関するオンライン情報

気象庁提供のGPV(格子点データ)アーカイブ バージョン2 DIASサーバー : http://dias.tkl.iis.u-tokyo.ac.jp/gpv/

ファイルダウンロード: https://data.diasjp.net/dl/storages/filelist/dataset:161

GPVデータアーカイブシステム: http://apps.diasjp.net/gpv/

7.9 データ周辺情報

ソースデータは、財団法人日本気象業務支援センターにより作成されました。

7.10 データ配布情報

配布識別名	配布バージョン	配布に関する説明
GSM00X024	Version 2	

8. 系譜情報

8.1 データ処理(1)

8.1.1 データセット作成に関する加工過程や履歴の説明

2002年~2010年の毎日、グローバル0.5×0.5程度グリッド・セルにおいて、海面気圧、地表面気圧、風、気温、相対湿度、降水量および雲量の時系列データが整備されています。

8.1.2 元データの情報

データ起源の引用名	加工するデータ起源の説明
Global meteorological data: Sea-level pressure, surface pressure, wind, air temperature, relative	* ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' '
humidity, precipitation, cloudage	

9. 品質等

10. 利用規約

10.1 データ提供者によるデータ利用規約

当該データは、非商業的な研究及び教育用途のために提供されています。

10.2 プロジェクトによるデータ利用規約

10.2.1 データ統合・解析システム

データ提供者がデータ利用規約を定めていない場合は、DIASサービス利用規約 (https://diasjp.net/terms/) およびDIASプライバシーポリシー (https://diasjp.net/privacy/) が適用されます.

DIASサービス利用規約とデータ提供者によるデータ利用規約に齟齬がある場合は、データ提供者によるデータ利用規約が優先して適用されます.

11. ライセンス

12. 謝辞の記載方法

12.1 データ提供者の指定による謝辞の記載方法

12.2 プロジェクトの指定による謝辞の記載方法

12.2.1 データ統合・解析システム

このデータセットを利用して学会発表,論文発表,誌上発表,報告などを行う場合は,以下を参考に謝辞を記載すること.また,データ提供者が示す謝辞の記載方法がある場合は,それも併記すること.

13. 参考文献

[&]quot;本研究では、[データ提供者の名称]が提供する[データセットの名称]を利用した。またこのデータセットは、文部科学省の補助事業により開発・運用されているデータ統合解析システム(DIAS)の下で、収集・提供されたものである。"